

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
.....TEL (06) 6356-2451 (有料)
 - FAXでのお問い合わせ.....FAX (06) 6356-6143 (有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポート

<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



象印マホービン株式会社



家庭用

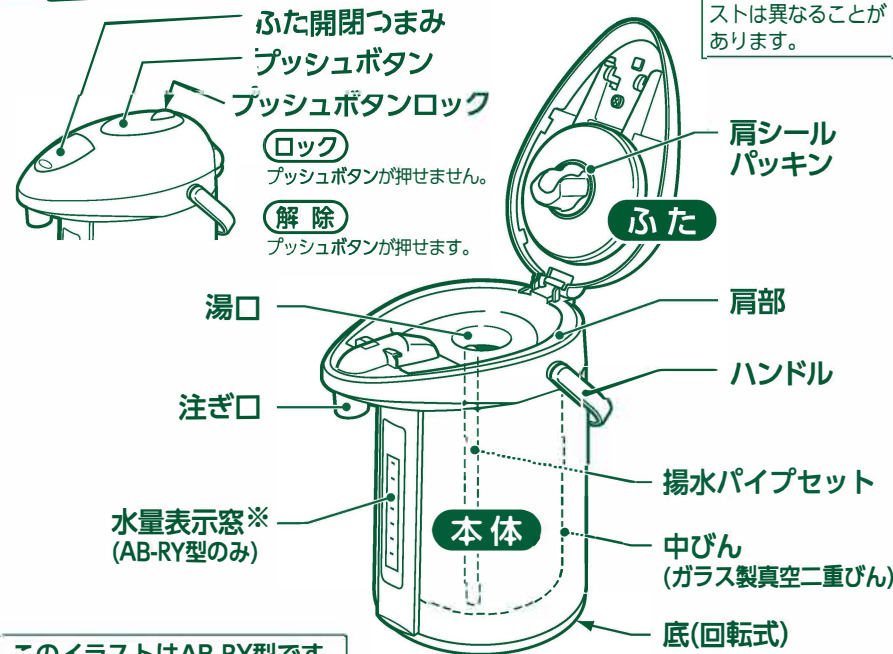
取扱説明書

押すだけ ポット
AB-RC / AB-RY 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

●ご使用ごとに各部品が取りつけられていることをご確認ください。

各部のなまえ



このイラストはAB-RY型です。

※AB-RC型には水量表示窓はありません。

【ZOJIRUSHIオーナーサービス】で
製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

【ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト】

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

警告 死亡や重症に結びつく恐れがある内容です。

注意 軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

指示 実行しなければならない「指示」内容です。

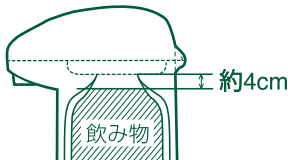
警告

乳幼児の手の届くところに置かない。また、いたずらには十分注意する
やけど・けがなどの恐れがあります。

注意

- ふたは確実につける**
漏れてやけどなどの恐れがあります。
- 各部品は必ずつけた状態で使用する**
- 製品専用の部品以外はつけない**
- 保温・保冷性能が低下した製品は使用しない**
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。
- 飲み物の量は図の位置までにする**
入れすぎてふたを開めると、飲み物があふれる原因になります。
また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置



熱いやかんを肩部に触れさせない
転倒してやけどなどの恐れがあります。
また、傷・変形の原因になります。

- ふたを持って運ばない**
落としてやけど・けがなどの恐れがあります。
- 持ち運ぶときはハンドルを持って、製品を立てて運ぶ**
- 傾けたり横に抱き抱えたりしない**
漏れてやけどなどの恐れがあります。
- ストーブ・コンロなど火のそばに近づけたり、直射日光のあたる場所で使用しない**
やけどの恐れがあります。
また、変形・変色・故障の原因になります。
- 改造・分解修理はしない**
故障・事故の恐れがあります。
- 直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に乗せない**
火災・事故の恐れがあります。
- 飲み物の保温・保冷以外に使用しない**
- 飲み物を入れたときは、横転させない。また、横置きにしない**
漏れてやけどなどの恐れがあります。

注意

- 飲み物を入れたまま車などに乗せての移動はしない**
漏れてやけどなどの恐れがあります。
また、破損や車内を汚す原因になります。
- 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない**
樹脂部分が破損したり、本体表面がへこんだり、中びんが破損する原因になります。
- 飲み物はその日のうちに飲みきる**
腐敗の原因になります。
- 次の物は絶対に入れない**
 - ドライアイス・炭酸飲料など
製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、ふたなどが破損して飛散する恐れがあります。
 - 牛乳・乳飲料・果汁など
成分が腐敗することがあります。
 - 果肉・お茶の葉など
詰まる・漏れるなどやけど・故障の恐れがあります。
- 飲み物が少ないときは、プッシュボタンを強く押さない**
最後に注ぎ口から飲み物が飛び散りやけどなどの恐れがあります。
また、汚れの原因になります。
- 残った飲み物を捨てるときは、必ず飲み物が冷めてからふた・揚水パイプセットをはずし、注ぎ口を横に向けて捨てる**
やけどや汚れの恐れがあります。
- この製品は底回転式なので、プッシュボタンを押して飲み物を注ぐときは、製品が回らないように十分注意する**
やけどの恐れがあります。
- 使用後は、すぐにふた・肩シールパッキン・揚水パイプセット・中びんをよく洗う**
腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。
- 本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない**
はがれる原因になります。
- 氷を入れる場合は先に飲み物を入れてから、本体を少し傾け、氷をすべらせるように静かに入れる。また大きな氷は押し込まず小さくしてから入れる**
中びんが破損する原因になります。
- 氷を入れた場合は本体を強くゆすらない**
中びんが破損する原因になります。
- 揚水パイプセットで氷をかき混ぜない**
中びんが破損する原因になります。
- 冷たい飲み物を入れて使用した直後に熱い飲み物を入れない。またその逆もしない**
中びんが破損する原因になります。
- 揚水パイプセットを着脱する場合、パイプが中びんの口部に当たらないように注意してください**
中びんが破損する原因になります。
- 「フレークス」や「水アカ」が発生した場合**
中びんに湯を入れておくと、湯の中にキラキラ光るものが浮遊していたり、中びんの内壁に付着していることがあります。これは「フレークス」や「水アカ」といい、湯の中に含まれるミネラル成分が化合して、中びんの内壁に薄い膜を作り、これがはがれて浮遊したものです。
「フレークス」や「水アカ」自体は健康上無害です。お手入れ方法に従って、お手入れしてください。(P.6「お手入れ」参照)

使い方

- ご使用前に中びん・湯口・揚水パイプセット（はずす）をぬるま湯で、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。
- 使い始めはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

飲み物を入れるとき

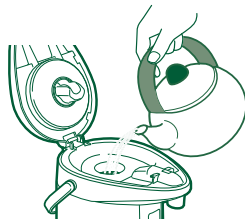
1 ふたを開ける

- ①プッシュボタンロックを **ロック** に合わせる
- ②「ふた開閉つまみ」のくぼみを押し引き上げ、ふたを開ける



2 飲み物を入れ、ふたを閉める

- 中びんに直接飲み物を入れてください。



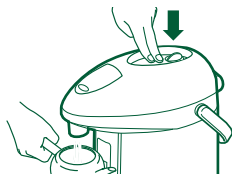
注ぐとき

1 プッシュボタンロックを **解除** に合わせる

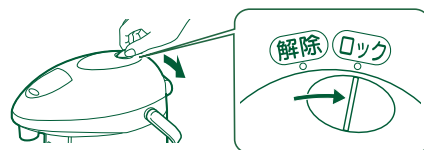


2 プッシュボタンを押す

容器を注ぎ口の真下に近づけ、プッシュボタンを押します。



3 プッシュボタンロックを **ロック** に戻す



使い方 つづき

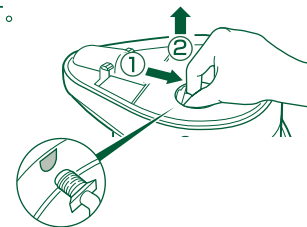
ふたのはずし方・つけ方

- ①プッシュボタンロックを **ロック** に合わせる
 - ②「ふた開閉つまみ」のくぼみを押し引き上げ、ふたを約45度開ける
 - ③そのまま前に引いて、上に持ち上げる
- ふたをつけるときは、はずし方の逆の手順で行ってください。




揚水パイプセットのはずし方・つけ方

- 氷を入れるときや、お手入れの際、図のようにはずせます。
 - ①揚水パイプセットを持って引き抜く
 - ②そのまま持ち上げる
- つけるときは、逆の手順で、確実に行ってください。



お手入れ

- におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

本体外側 ふた	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて汚れをふき取る ②ぬるま湯を柔らかい布に含ませてかたく絞り、ふく
中びん	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかいスポンジに含ませて軽く洗う ②ぬるま湯を入れ、2~3回すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる ●「ピカボトルシリーズ ポトル用スポンジ」をご利用ください。 (別売品) (P.7 参照)
揚水パイプ セット ・ 肩シール パッキン	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水気をふいてよく乾燥させる ●洗ったあとは、肩シールパッキンを必ずつけてください。 飲み物が出ない原因になります。 ●肩シールパッキンをつける際は、パッキンの上下を間違えないように注意してください。  揚水パイプセット~注ぎ口間の内部を洗う場合 ①中びんにぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を入れ、プッシュボタンを繰り返し押す ②中びんにぬるま湯のみを入れ、プッシュボタンを繰り返し押し、内部をよくすすぐ

お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。

- ふたや本体は絶対に丸洗いをしないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させポリ袋などに入れて高温・多湿を避け保管してください。

茶しぶなどのお手入れ

- 中びんにこびりついた茶しぶなどの汚れには「ピカボトルシリーズ ステンレスポトル用洗剤」をご利用ください。(別売品) (P.7 参照)
- 「ピカボトルシリーズ ステンレスポトル用洗剤」を使用する場合は、ふたと揚水パイプセットを本体からはずしてください。

フレークスや水アカなどのお手入れ

「フレークス」や「水アカ」※が発生した場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、ふたをつけずに30分~1時間置いたあと中びんの内壁をきれいに洗ってからご使用ください。

※P.3「注意」参照

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていませんか。	十分に熱い(冷たい)飲み物を正しい位置まで入れてください。 あらかじめ本体に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)しておくことで保温(保冷)に効果的です。
飲み物が出ない、もしくは出にくい	揚水パイプセット・肩シールパッキンが劣化していませんか。 揚水パイプセット・肩シールパッキンが正しく、しっかりつけられていますか。	1年を目安にご確認ください。 (下記「部品の交換・購入について」参照) 揚水パイプセット・肩シールパッキンのつける方向・浮きがないことを確認してください。 (P.5「揚水パイプセットのはずし方・つけ方」、P.6「お手入れ」参照)
製品を振ると「カラカラ」という音がする	万一転倒した場合に飲み物の流出を防止するためにおもりが動く音です。異常ではありません。	

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- ご購入の際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入は、P.8「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号	△△表示は部品色柄記号です。 お求めの際は製品の色柄まで ご指定願います。(本体胴部に表示) <表示例> AB-RC22-△FW△ ←色柄
ふた(肩シールパッキンつき)	512930-△△	
肩シールパッキン	512152-00	
揚水パイプ セット	22型用	512502-00
	30型用	512652-00

- 揚水パイプセット・肩シールパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- 食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂がザラザラしてきたり、損傷してきた場合、また中びんが破損した場合は、いずれも新しい部品に交換・修理(有料)してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ピカボトルシリーズ ■お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名(ピカボトルシリーズ)	品番	
ステンレスポトル用洗剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ポトル用スポンジ	MB-AA01	